

研究主題 **思いやりの心もち、  
自分も他の人も大切にできる児童の育成**

**日常的な取組**



**あいさつ運動**

毎週水曜日に計画・代表委員会の児童が、昇降口の前で全校児童に「おはようございます」の挨拶をしています。



**たてわり班集会**

月1回、全校児童が28の班に分かれて活動しています。6年生が中心となって企画し、1～5年生と一緒に楽しく遊んでいます。



**七夕なかよし集会**

「全校の人と仲良くなりたい」という願いから、七夕の日に読み聞かせや遊びなどをして全校児童で交流しました。



**思いやりの木**

「ありがとう」「うれしかったよ」学校生活の日常にあふれる思いやりの言葉。相手を認め、他者を大切にしようという気持ちが増えてきています。

**授業実践**

◎第1学年 学級活動 **普遍的な視点からの取組**

題材名 「もっと クラスのひとのことを しろう」

人権教育の視点 クラスの人を知るための話合いや活動を通して、自己価値及び他者の価値を感知する感覚を養う。



◎第3学年 特別の教科 道徳 **普遍的な視点からの取組**

主題名 正直にすっきりした心で(A:正直、誠実 教材名「一本のアイス」)

人権教育の視点 自分自身と他者に対して偽り、そのことを悩んだのち、素直に反省し、正直に本当のことを伝えることを通して、誠実である心が自分を大切にしているということに気付かせ、自尊感情を育てる。また自分と異なる意見や立場を尊重し、相手を大切にしようとする心情を育てる。



◎第6学年 特別の教科 道徳 **個別的な視点からの取組**

主題名 だれとでもなかよく(C:公正、公平 教材名「ドンマイ」)

人権教育の視点 海外からの転入生にどのように接していけばよいのか揺れ動く気持ちを考えることを通して、外国人に対する偏見や差別意識をもつことなく、公正・公平に接しようとする態度を育てる。

